

笠ヶ岳登山コース[登山道]

笠ヶ岳登山（かさがたけとざん）コースは、硯川（すずりかわ）バス停を起終点とする上級者向け登山道で、岩がちな急勾配の高山地帯をうねるように進み、笠ヶ岳（かさがたけ）（2,075m）山頂へと続いている。全長 7 キロメートル、標高差 350 メートルで、終点までの所要時間は約 4 時間。

麓からもすぐに見つけることができる鋭く尖った笠ヶ岳山頂は、地元のランドマークとして親しまれており、そこからは北アルプスや志賀高原（しがこうげん）を一望できる。山へ向かう道も美しく、特に夏になると、熊の湯（くまのゆ）スキー場ゲレンデを通る道は紫色のヤナギラン（*Chamaenerion angustifolium*）の花に一面覆われる。さらに登っていった場所では、初夏になるとコケモモの低木が鐘形の上品な花を咲かせ、初秋には食用にもなる鮮やかな赤い実をつける。

時間が限られている人は、途中まで車で登ることも可能だ。標高 1,920 メートルの場所にある峠の茶屋（とうげのちゃや）まで車で行き、駐車場から続く急な木の階段を登っていけば、簡単に笠ヶ岳山頂まで行くことができる。